

SV25 望遠鏡
取扱説明書

SONY



SVBONY

- ◆ このたびは、SVBONY望遠鏡をお買い上げいただきありがとうございます。この望遠鏡は倍率調整が可能で、地上観測用とともに天体観測用として開発した屈折式望遠鏡です。目的に応じ、旅行・スポーツ・ホビー等の楽しみを倍増いたしますが、月のクレーターや土星の環、木星などの惑星の観測にも役立ちます。本説明書をご精読の上、組み立て方、操作、取り扱いの注意点を正しく理解して、地上/天体観測をお楽しみください。

SVBONY

各部の名称



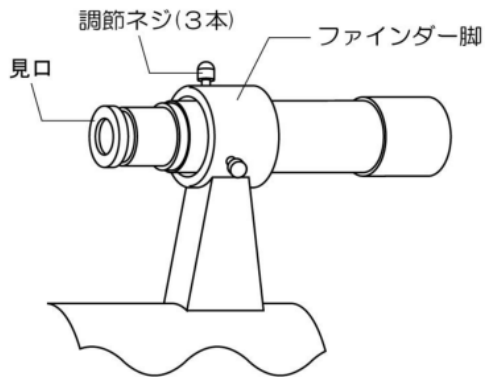
- ◆ 望遠鏡を太陽の方向に向けないようにご注意ください。レンズを通った太陽の光はとても強力で、目の被害となり、失明してしまう危険があります。
- ◆ お子様を使用する場合は、観測中の安全を保護者の方が確認してください。

鏡筒を三脚の架台に取付けます。

- ◆ アルミ三脚のステイが地面と平行になるまで三つの脚を外側に開いて立てます。
- ◆ 鏡筒方向調節ハンドルを引き出して架台を地面と水平するようにします。
- ◆ 架台の筒受けネジを鏡筒の下側にあるネジ穴に位置を合わせて差し込みます。
三脚から鏡筒が浮き上がっていないよう注意してください。
- ◆ 確認後、鏡筒取付ネジを架台の下側にあるハンドルで回して、ゆっくりとまたし
っかりと締め付けてください。
- ◆ 三脚の長さは、観測場所の条件や観測する人の背の高さなどに合わせて使いやす
い高さに調節してください。

SVBONY

ファインダーの取付と使い方



鏡筒にファインダーを取付けます。

- ◆ 望遠鏡鏡筒の後部にファインダー脚を取付けてください
- ◆ ファインダーは3本の調節ネジで軽く仮止めしておきます。
- ◆ ファインダーをのぞき、本体で見た景色がファインダーの十字線の重ねて見えていればいいのですが、一致していない場合はファインダーの向きを動かして調節します。
- ◆ ファインダーの向きは、支えている3本の調節ネジを動かすと変えられます。
- ◆ ファインダーの向きが決まったら、本体で同じ景色が見えることを確認します。ズれている場合には合わせ直してください。

- ◆ 天頂ミラーを鏡筒の末端に差し込み、ネジで固定します。
- ◆ アイピースを天頂ミラーに差し込み、ネジで固定します。
- ◆ はじめはH20mmアイピースを使ってください。
- ◆ 対物レンズの防塵カバーを外して遠くの景色に望遠鏡を向けます。日中は危険なために、望遠鏡を太陽に向けないようにご注意ください。
- ◆ ピントハンドルを回すと鏡筒のドロークューブを前後に動かすことができます。
- ◆ アイピースをのぞきながらピントハンドルを回して、視界の像がはっきり見えるようにピントを合わせます。

- ◆ 窓ガラス越しに望遠鏡を窓外の景色に向けないでください。窓ガラスの反射光は解像度に影響を与えるので視界の像が歪む可能性があります。
- ◆ 温度も解像度にかかわる大切な要素です。望遠鏡のレンズや反射鏡が外気温に馴染んでいないと、その膨張や熱気流によって大気の揺らぎ、シンチレーションと同じように光学系内で揺らぎが起こってしまいます。屋外あるいは室内で窓を開けたまま観測するなら、望遠鏡が外気温に馴染むまでお待ちください。（場合によって5分～30分かかります）

天体観察をするのに向く条件としては、周囲が暗く、視野が広い場所とされます。これは周囲の光が障害となってしまうという理由と星によっては地平線ぎりぎりで見えないものがあるためです。そのためできる限り暗く、障害物が少ない、視野が広い場所を選ぶと良いでしょう。自宅で観測する場合は庭やベランダなど外のできる限り広い場所で行うことをお勧めします。

- ◆ 普通の場合は、天体望遠鏡で見える視界の像は上下左右が逆の倒立像です。天頂ミラーを使えば、鏡像として見えます。
- ◆ はじめはH20mmアイピースを使ってください。
- ◆ 調節したファインダーで見ながら、望遠鏡を月へ向け、十字線の中心に像が見えるようにします。
- ◆ 望遠鏡のピントを合わせて観測を始めます。
- ◆ アイピースを付け替えることで倍率を上げることができます。更に詳しく観測したいなら、高倍率のアイピースに替えてください。

※惑星や恒星・星団なども以上のようにして観測します。

- ◆ 天頂ミラーを使わないでください。
 - ◆ 接眼アダプターに地上接眼鏡（Erecting Eyepiece）を差し込み・小ネジで固定します。
 - ◆ 地上接眼鏡にH20mmアイピースを差し込み、小ネジで固定します。
 - ◆ 望遠鏡のピントを合わせて観測を始めます
 - ◆ 更に詳しく観測したいなら、高倍率のアイピースに替えてください。
- ※バローレンズはアイピースと併用で、倍率を高めることができます。ただし、解像度が悪い原因につながります。

SVBONY

パッケージの内容



- ◆ ご使用後は、すぐにしまわず本体や三脚の汚れを乾いた布で拭いてください。汚れを放置するとカビの原因になります。
- ◆ 夜露でレンズが濡れた場合は、よく乾かしてからしまってください。急ぐ場合にはドライヤーの冷風を使用してください。熱風は部品を痛める恐れがあります。
- ◆ 長時間使用しない場合は、なるべく乾燥した風通しの良い場所で保管してください、レンズやアイピースにカビができて見えなくなることがあります。市販の乾燥剤を添えておくことも有効です。
- ◆ 各回転軸部にゴミや汚れが付かないように、まわりを清潔に保ってください。

A composite image of Earth and the Moon in space. The Earth is on the right, showing a curved horizon and a bright, sunlit edge. The Moon is in the center, appearing as a smaller sphere. The background is a dark, starry space. A white horizontal line runs across the middle of the image.

Thanks !

SVBONY